

# 低温と大雪に対する農作物等の技術対策

福島県農林水産部農業振興課

仙台管区気象台は、令和3年12月20日14時30分に「低温と大雪に関する早期天候情報」を発表しました。今後とも気象情報に留意してください。

## 低温と大雪に関する早期天候情報（東北地方）

令和3年12月20日14時30分 仙台管区気象台 発表

東北地方 12月26日頃から かなりの低温  
 かなりの低温の基準：5日間平均気温平年差 -2.1℃以下  
 東北日本海側 12月26日頃から 大雪  
 大雪の基準：5日間降雪量平年比 184%以上

東北地方の気温は、21日は高いですが、その後は寒気の影響を受けやすくなるため平年並か低く、26日頃からはかなり低くなる可能性があります。また、東北日本海側を中心に降雪量が平年よりかなり多くなる可能性があります。

農作物の管理等に注意するとともに、除雪などの対応に留意してください。  
 また、今後の気象情報に留意してください。

### <参考>

この期間の主な地点の5日間降雪量の平年値は、以下のとおりです。

地点	平年値
青森	27センチ
秋田	12センチ
櫛引	21センチ
山形	16センチ
若松	19センチ
南郷	49センチ

## 2週間気温予報（令和3年12月21日11時更新）



ハウスの管理は、安全を確保した上で、以下の対策に留意し被害防止に努めてください。

**【事前対策】**

○使用中のハウスは、中柱やタイバー等による補強、暖房機の点検や燃料の残量確認を行ってください。

**【降雪時の対策】**

○暖房機が設置されている場合は、内部のカーテンを開放した上で、可能な範囲で室温を高めて屋根の雪を滑落させてください。

○短時間に多量の降雪があり、ハウスの雪下ろしが間に合わない場合は、被覆資材を切ってハウスの倒壊を回避してください。

**【暖房機使用時の注意点】**

○不完全燃焼による一酸化炭素の発生を防ぐため、暖房機の吸気口の周辺に資材等を放置しないように注意しましょう。また、積雪時には排気口が閉塞しないように確認しましょう。

なお、県農業振興課のホームページに、「農業用施設等の雪害防止技術対策(令和3年12月15日)」を掲載していますので、活用願います。

<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/nogyo-nousin-gijyutu03.html#kisyuu>

発行：福島県農林水産部農業振興課 TEL024(521)7344

○農業振興課ホームページ：以下のURLより他の農業技術情報等をご覧ください)

URL:<http://www.pref.fukushima.lg.jp/sec/36021a/>